

令和7年度 事業報告書



令和7年度事業報告書

～ 目 次 ～

○事業の取組及び実施状況	… P. 1
--------------	--------

○実施事業ラインナップ（時系列）	… P. 2
------------------	--------

○実施事業の詳細	
----------	--

I. 芸術文化鑑賞事業の開催及び地域の文化活動の育成等

【1】芸術文化鑑賞事業の開催

1. ベガ・ホール事業	… P. 6
2. ソリオホール事業	… P. 10
3. 宝塚文化創造館事業	… P. 12
4. 文化芸術センター・庭園事業	… P. 15

【2】地域の芸術文化活動の育成等

1. 地域文化活動の発表、交流の場提供事業	… P. 18
2. 地域文化活動の活性化／文化団体の育成事業	… P. 18

【3】地域の文化に関する情報の収集及び提供	… P. 26
-----------------------	---------

【4】その他の事業	… P. 27
-----------	---------

II. 芸術文化施設の管理運営

【1】宝塚市立文化施設ベガ・ホール管理運営事業	… P. 30
-------------------------	---------

【2】宝塚市立文化施設ソリオホール管理運営事業	… P. 31
-------------------------	---------

【3】宝塚市立宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）管理運営事業	
---------------------------------	--

【4】宝塚市立文化芸術センター・庭園管理運営事業	… P. 32
--------------------------	---------

III. その他の事業

【1】文化財団「友の会」	… P. 33
--------------	---------

【2】その他	… P. 34
--------	---------

○公益財団法人宝塚市文化財団の概要	… P. 35
-------------------	---------

○事業の取組及び実施状況

宝塚市文化財団(以下、「文化財団」という。)では、令和4年度から令和8年度までを期間とする「第3次中期振興ビジョン(以下、「第3次ビジョン」という。)」を策定し、その実現に向けて基本戦略として次の3つを掲げている。第3次ビジョンの4年目となる令和7年度ではこれに沿って計画的かつ継続的に事業活動を行った。

【戦略1】地域の文化事業の再構築、アートマネジメントにより施設の充実を図る

【戦略2】中間支援機能の充実・地域アーツカウンシルを目指す

【戦略3】文化財団の事業継続、運営の基盤となる人員・財源の確立を目指す

令和7年度より、当財団が指定管理者を担う施設は、従来より管理運営してきたベガ・ホール、ソリオホール、文化創造館の3施設に加え、新たに文化芸術センター・庭園が加わり、計4施設となった。

この4つの施設を一体的に運営したことで、各施設の特徴を活かしつつ、人材やノウハウの相互活用を進め、施設運営の効率化とサービスの質の向上に努めた。

今後は一括管理のメリットをさらに活かし、施設間連携による事業展開や業務改善を進め、より質の高いサービス提供体制の確立と組織運営の安定化を目指していく。

ベガ・ホールにおいては、「宝塚ベガ音楽コンクール」の前年度1位入賞者によるベガ・ウィナーズコンサートのほか、過去の入賞者が出演する「おかえりクラシック」を開催するなど、若手演奏家の活動支援に資する取組を進めた。また、コンサート事業においては、子どもから大人まで幅広い世代を対象にした音楽公演を開催し、鑑賞機会の充実を図った。

ソリオホールにおいては、2年に1回開催される紙芝居の全国大会を実施したほか、多様なジャンルの公演を開催し、ラインナップの充実を図った。

文化創造館においては、平成25年度から地元自治会と共催してきた「宝塚ぼうさい劇場」の取組が高く評価され、令和7年度の防災功労者内閣総理大臣表彰を受けた。また、可児市文化創造センターala 発の、障碍の有無や国籍・性別を問わず音楽でつながるダンス企画を、宝塚版として再構築し、市内の文化団体、福祉団体などと連携して実施した。

文化芸術センター・庭園においては、積み重ねられた宝塚文化を継承し、「創造・交流・感動の空間」をコンセプトに、メインギャラリーでの鑑賞型・体験型・参加型の企画展やアートプロジェクトを実施した。また、多分野のアーティストや芸術団体等との協働により、多彩な分野の文化芸術体験の機会を提供するとともに、周辺施設や地域と連携した文化芸術によるにぎわいづくりに取り組んだ。

なお、令和7年度の文化財団主催・共催事業には、のべ79,300人の参加、来場があった。また、文化財団が管理運営している市文化施設の使用件数は7,545件であった。

令和7年度開催事業ラインナップ(時系列) 4月～6月

※参加者数にはライブ配信件数を含む

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)	備考
4/5	土	桜の花咲く宝塚にバリヤーンソがやってくる ヤア！ヤア！ヤア！	文化創造館	118	
4/12	土	宝塚里山マルシェ	文化芸術センター	のべ 300	
4/17	木	シネマ イン ソリオ「いのちの停車場」	ソリオホール	509	※2回上映(275/234)
4/25～	金	中村佑介展 in TAKARAZUKA 2025	文化芸術センター	のべ 9,768	会期4/25～7/21
		中村佑介展関連企画	文化芸術センター、 ソリオホールほか	548	内覧会、サイン会 トークショー&ミニライブ タベストーリーと撮影
5/1	木	県西音楽科現役高校生による 第71回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	264	
5/3	土・祝	宝塚少年少女合唱団 第49回定期演奏会	ベガ・ホール	345	
5/9	金	2台のピアノによる芹澤佳司・芹澤文美 ピアノデュオリサイタル	ベガ・ホール	300	
5/18	日	第57回合唱交歓会	ベガ・ホール	440	
5/23	金	ライブ イン ソリオ！vol.29 ～フランク・シナトラ生誕110周年～	ソリオホール	211	※2回公演(86/125)
5/24	土	文化から宝塚を考える勉強会	文化創造館	42	
5/31	土	宝塚市交響楽団 第75回定期演奏会	県立芸術文化センター KOBELCO大ホール	1,113	
6/1	日	青空ワイン	文化芸術センター	のべ 480	
6/7	土	音楽のまち 宝塚コンサート	ベガ・ホール	167	
6/10	火	第374回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	203	
6/20	金	ストリートピアノミニコンサート	ソリオ宝塚メインプラザ	のべ 140	※2回公演(60/80)
6/22	日	活弁映画へようこそ！	文化創造館	92	
6/22	日	宝塚市吹奏楽団 第46回定期演奏会	川西市キセラホール	838	
6/23	月	ベガにオーケストラがやってきた！Vol.14 (ウインドオーケストラ)	ベガ・ホール	284	
6/24	火	ベガにオーケストラがやってきた！Vol.14 (オーケストラ)		334	
6/26	木	シネマ イン ソリオ「お終活 再春！人生ラブソディ」	ソリオホール	442	※2回上映(239/203)
		たからの市(5・6月)	文化芸術センター	680	5/11、6/8
		文化芸術センターの創造活動事業(4～6月)	文化芸術センター	311	
		すみれ♪ミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 1,739	

4月～6月小計 19,668 (人)

令和7年度開催事業ラインナップ(時系列) 7月～9月

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)	備考
7/5	土	劇団うりんこ公演「ある晴れた夏の朝」	ソリオホール	180	
7/12	土	タカラヅカ・ノスタルジックコンサート番外編	文化創造館	252	※2回公演(134/118)
7/12	日	宝塚里山・マルシェ	文化芸術センター	のべ 100	
7/19～	土	宝塚まちかど魅力発見！～ナゾの湯のまち宝塚～	文化芸術センター	のべ 460	会期7/19～27
7/19	土	第40回宝塚国際室内合唱コンクール	ベガ・ホール	441	※会場403、配信38
7/20	日	第40回宝塚国際室内合唱コンクール 特別演奏会	ベガ・ホール	345	
7/26	土	ベガ・ウィナーズコンサート	ベガ・ホール	188	
8/6～	水	演劇的手法を使った授業とは？	文化創造館	のべ 59	6日～8日開催
8/7	木	シネマ イン ソリオ 夏休み特別企画 「ざんねんないきもの事典」	ソリオホール	538	※2回上映(271/267)
8/8～	金	山崎雅未展	文化芸術センター	3,172	会期8/8～9/15
		山崎雅未展関連企画	文化芸術センター	99	内覧会、トークイベント サイン会
8/8	金	第375回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	171	
8/17	日	劇団BIGMOUSE公演 「95歳まで生きたのよ～ママの最期は尊厳死？～」	ソリオホール	344	※2回公演(198/146)
8/21	木	第24回宝塚ベガ学生ピアノコンクール予選	ベガ・ホール	のべ 330	
8/22	金				
8/23	土	こども寄席(宝塚こども落語教室・くらぶ 発表会)	ソリオホール	のべ 109	
		宝塚こども落語教室(全7回)	カルチャー・ソリオホール	のべ 42	7/26～8/23 参加者6人
8/23	土	ソリオ夏の落語会～おいでよ！落語入門～	ソリオホール	のべ 112	
8/24	日	ワークショップ 忍者入門・殺陣入門	文化芸術センター 文化創造館	18	※忍者・殺陣(9/9)
8/26	火	県西音楽科現役高校生による 第72回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	235	
9/6	土	宝塚モンパリ祭 2025	ソリオホール	173	
9/7	日			210	
9/11～	木	元気な長寿の仲間たち展13	文化創造館	のべ 288	会期11～15日
9/14	日	宝塚少年少女合唱団 秋のコンサート	ベガ・ホール	330	
9/18	木	おかえりクラシック vol.4	ベガ・ホール	94	
9/20	土	たからづか能	ソリオホール	236	
9/21	日	宝塚学検定セミナー「まちの魅力大発見！」	ソリオホール	94	※会場75人、配信19件
9/28	日	宝塚ぼうさい劇場	文化創造館	のべ 1,073	
		9月のアウトリーチ活動	仁川幼稚園、宝塚幼稚園、 西谷小学校	95	
		たからの市(7・9月)	文化芸術センター	570	7/13、9/14
		文化芸術センターの創造活動事業(7～9月)	文化芸術センター	612	
		すみれ♪ミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 1,580	7～9月

7月～9月小計 12,550 (人)

上半期合計 約 32,200 (人)

令和7年度開催事業ラインナップ(時系列) 10月～12月

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)	備考
10/3～	金	もーやんのオープンアトリエ	文化芸術センター	のべ 1,647	
		もーやんのオープンアトリエ関連企画	文化芸術センター	848	内覧会、トーク&レクチャー、アーティスト・イン・オープンアトリエ
10/4	土	第45回ベガメサイア	ベガ・ホール	370	
10/5	日	第24回宝塚ベガ学生ピアノコンクール本選	ベガ・ホール	のべ 200	
10/10	金	第376回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	398	
10/12	日	みんなのディスコ	文化創造館	のべ 420	
～10/12	日	みんなでイベント体験！イベントを創ろう	文化創造館	のべ 35	
10/16	木	シネマ イン ソリオ「九十歳。何がめでたい」	ソリオホール	418	※2回上映(220/198)
10/18・19	土・日	全国紙芝居まつり 宝塚大会	ソリオホールほか	1,106	
10/25	土	遠藤真理&實川風デュオリサイタル	ベガ・ホール	135	
10/25	土	古民家で聴く和楽器	旧和田家住宅	24	
10/26	日	宝塚市交響楽団第76回記念定期演奏会	県立芸術文化センター KOBELCO大ホール	1,273	
10/31～	金	ジャパンコーヒーフェスティバル	文化芸術センター	のべ 4,440	10/31～11/3
10/31～	金	RE TEZUKA 変身する哲学	文化芸術センター	のべ 3,173	10/31～11/3
10/31～	金	第12回宝塚現代美術てん・てん2025	文化芸術センター、文化創造館 ほか	のべ 1,400	10/31～11/9
		10月のアウトリーチ活動	末成幼稚園、宝塚第一小学校、西山小学校	522	
11/1	土	0歳からのクラシックコンサート	ベガ・ホール	484	(255/229)
11/4	火	県西音楽科現役高校生による第73回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	251	
11/8	土	ワークショップ チラシデザインを考える	文化創造館	11	
11/8	土	第58回宝塚市民合唱祭	ベガ・ホール	357	
11/9	日			443	
11/21～	金	第26回宝塚映画祭	シネ・ピピア	826	11/21～27
11/22～	土	第67回宝塚市展	文化芸術センター	のべ 4,816	会期11/22～12/3
11/27～	木	フェリシモ ハッピートイズプロジェクト	文化芸術センター	のべ 641	11/27～1/15
11/28	金	いにしへのひびきにのせて チェンバロコンサート	ベガ・ホール	173	
11/29	土	宝塚学検定セミナー 宝塚まち歩き「実は知らない？宝塚駅周辺を歩いてみよう！」	宝塚駅周辺	80	
		11月のアウトリーチ活動	末成小学校	121	
12/7	日	ワークショップ メイクアップ体験	文化創造館	10	※2回実施(3/7)
12/11～	木	第34回宝塚芸術展	文化芸術センター	のべ 1,170	会期12/11～12/19
12/12	金	第377回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	354	
12/18	木	シネマ イン ソリオ「ゴッドマザー～コシノアヤコの生涯～」	ソリオホール	359	※2回上映(199/160)
		12月のアウトリーチ活動	長尾台小学校 売布小学校	183	
		たから市の市(10・11月)	文化芸術センター	250	10/12、11/9
		文化芸術センターの創造活動事業(10～12月)	文化芸術センター	992	
		すみれ♪ミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 1,417	10～12月

10月～12月小計 29,347 (人)

令和7年度開催事業ラインナップ(時系列) 1月～3月

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)		備考
1/7～	水	世界の子どもの本展	文化芸術センター	のべ	536	会期1/7～15
1/10	土	宝塚学検定セミナー「検定受検集中講座」	ソリオホール		119	※会場96人、配信23件
1/15～	木	TAKARAっ子造形作品展	文化芸術センター	のべ	3,614	会期1/15～25
1/31・ 2/1	土・日	宝塚見本市	文化芸術センター	のべ	788	
		1月のアウトリーチ活動	良元小学校 高司小学校		101	
2/1	日	宝塚市吹奏楽団 ファミリーコンサート	ベガ・ホール		633	※2回公演(307/326)
2/6	金	いにしえのひびきにのせて チェンバロコンサート	ベガ・ホール		150	
2/12	木	シネマ イン ソリオ「35年目のラブレター」	ソリオホール		375	※2回上映(219/156)
2/13	金	議場コンサート(サックスカルテット)	市議会本会議場		121	
2/14	土	第378回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール		248	
2/15	日	宝塚市交響楽団 ベガ・バレンタイン ファミリーコンサート	ベガ・ホール		615	※2回公演(277/338)
2/20～	金	みんなでつくろう宝塚コードモ博	文化芸術センター		1,700	2/20～3/31
2/21・22	土・日	第69回宝塚いけばな展	ソリオホール	のべ	1,037	
2/27	金	宝塚ソリオ寄席	ソリオホール		292	
		2月のアウトリーチ活動	長尾小学校		176	
3/8	日	びっくり箱 Part.15	ソリオホール	のべ	542	
3/10	火	陸上自衛隊中部方面音楽隊チェンバーコンサート2026	ベガ・ホール		440	※2回公演(290/150)
3/14	土	宝塚こども落語くらぶ おさらい会	文化創造館	のべ	100	
3/15	日	劇団BIGMOUSE実験劇場	文化創造館		100	
3/20	金・祝	第17回宝塚学検定	ソリオホール		174	
3/28	土	第14回わくわく！そうぞう！たからんまつり	文化創造館 花のみち・さくら橋公園 文化芸術センター	のべ	3,846	28日 来場者数:1,585
3/29	日					29日 来場者数:2,261
		宝塚こどもいけばな教室(全9回)	ソリオホール会議室1ほか	のべ	162	1/17～3/29 参加者 18人
		3月のアウトリーチ活動	小浜小学校		50	
		文化芸術センターの創造活動事業(1～3月)	文化芸術センター		158	
		すみれ♪ミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ	1,709	1～3月

1月～3月小計 17,786 (人)

下半期合計 約 47,100 (人)

令和7年度合計 約 79,300 (人)

○実施事業の詳細（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

I. 芸術文化鑑賞事業の開催及び地域の文化活動の育成等

【1】 芸術文化鑑賞事業の開催

音楽専用ホールのベガ・ホール、多目的ホールであるソリオホール、宝塚音楽学校旧校舎であり、“すみれミュージアム”をそなえた宝塚文化創造館の3拠点に、今年度から、本市における「文化芸術振興の拠点施設」に位置づけられる「文化芸術センター・庭園」の管理運営が加わった。事業を実施するにあたっては、これらの施設の特徴を最大限に生かしながら、第3次ビジョンに掲げる「人づくり」「機会づくり」「場づくり」という3つの“間”づくりを目指して取り組んだ。

1. ベガ・ホール事業

音楽専用ホールのベガ・ホールでは、『音楽のまち・宝塚』を実現するために音楽文化を振興することをミッションに事業を展開。室内楽・合唱・パイプオルガンなどのクラシック音楽をはじめとする多彩な音楽の普及や未来を担う新進演奏家を育む取組を実施した。

(1)「第34回宝塚ベガ音楽コンクール(ピアノ・声楽・木管部門)」実施準備

(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)全国各地の若い有能な演奏家の発掘と、「音楽のまち・宝塚」にふさわしい音楽文化の発展向上を目指して開催。令和6年度からピアノ・声楽・木管の3部門を一度に開催し、隔年開催としたため、令和7年度は出場者の募集を行った。

○「宝塚ベガ音楽コンクール 1位入賞記念演奏会 ベガ・ウィナーズコンサート」(関連企画)

(概要)第33回宝塚ベガ音楽コンクールで開催した、3部門の1位入賞者による記念コンサート。1位入賞者を市民に広く紹介し、若い演奏家の今後の演奏活動のステップとなるコンサートとして開催した。

(日時)7月26日(土)15:00

(入場料)一般2,500円(当日3,000円) U39 1,250円

高校生以下800円

(入場者数)188人

(出演)森永冬香(ピアノ)、友田航太郎(木管・ファゴット)、山田知加(声楽・ソプラノ)

(プログラム)ピアノ ブラームス:8つの小品 作品 76

木 管 J.W.カリヴォダ:サロンのための小品 作品 230 ほか

声 楽 中田喜直:むこうむこう ほか



○「宝塚ベガ音楽コンクール入賞者の情報収集及び活用事業(おかえりクラシック)」(関連企画)

(概要)入賞者にベガ・ホールをキャリアの出発地と捉えてもらい、また、その演奏活動を支援するため、入賞者の活動を情報収集し、公式Xにて紹介。入賞者によるコンサート「おかえりクラシック」を実施し、コンクールの取組と入賞者の活動をPRした。

「おかえりクラシック vol.4」

(日時)9/18(木)14:00 (入場料)1,500円(当日2,000円) (入場者数)94人

(出演)安井悠陽(ファゴット)※第29回宝塚ベガ音楽コンクール木管部門第2位

山地梨保(ハープ)

(プログラム)ドビュッシー:夢想、月の光 ほか

◇情報収集 (時期)通年

(内容)財団ホームページ及びX への入賞者情報掲載

X URL:https://x.com/vega_concours (掲載件数)57件



(2)「第40回宝塚国際室内合唱コンクール」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)合唱の原点といえる“少人数による室内合唱”の普及、また、音楽を通した国際交流の推進に資する目的で、1984年から開催している国際的にレベルの高いコンクール。ジュニア、シニア、同声、混声の4部門で実施し、総合1～3位及び兵庫県知事賞、宝塚市教育長賞を決定した。コンクールの翌日には特別演奏会を開催。コンクール上位入賞団体9団体ならびに宝塚音楽学校本科生が出演した。



○「コンクール」

(日時)7/19(土)10:00

(入場料)3,000円(当日3,500円)、配信1,500円

(参加料)予備審査1団体2,000円

コンクール参加料(部門により金額が異なる)

・団体登録料10,000円～30,000円、個人登録料1,000円～3,000円

(入場者数)403人、配信38件 (出場団体数)25団体26エントリー(国内21団体、海外4団体)

(コンクール審査結果)

総合1位 シャンデリアクワイヤー(混声部門/インドネシア)

総合2位 聖フランシス男声合唱団(同声部門/インドネシア)

総合3位 シャンデリアクワイヤー(同声部門/インドネシア)

兵庫県知事賞(国内最高位)《EST》シンガーズ(混声部門/三重県)

宝塚市長賞(シニア部門における最優秀団体) 該当なし

宝塚市教育長賞(ジュニア部門における最優秀団体) 清教学園中・高等学校合唱部(大阪府)

○「特別演奏会」

(日時)7/20(日)13:30

(入場料)3,000円(当日3,500円) (入場者数)345人

(出場団体数)9団体(国内5団体、海外4団体)、宝塚音楽学校本科生

(3)コンサート事業

①「0歳からのクラシックコンサート」

(概要)親子を対象としたコンサート。子どもたちが初めてコンサートホールに足を運ぶきっかけをつくった。

(日時)11/1(土)①13:00 ②15:30

(入場料)3歳～中学生 500円(当日700円)

おとな 1,500円(当日2,000円)

(入場者数)484人(①255人/②229人)

(出演)四方典子(ソプラノ)、萩原寛明(バリトン)、前田直子(オルガン)

上野静江(チェンバロ)、須山由梨(ピアノ)、藤野直(司会・進行)

(プログラム)モーツァルト:夜の女王のアリア(オペラ『魔笛』より)

ベートーヴェン:交響曲第9番第4楽章「よろこびの歌」ほか



新規

②「遠藤真理 & 實川風デュオリサイタル」

(概要)読売日本交響楽団ソロ・チェリストの遠藤真理と、名門ロン・ティボー国際コンクール入賞の實川風(じつかわ・かおる)。実力派の2人による至高のデュオ。

(日時)10/25(土)14:00

(入場料)4,000円(当日4,500円) (入場者数)135人

(プログラム)サン＝サーンス:白鳥、シューマン:トロイメライ

ショパン:チェロソナタ ト短調 Op.65、實川風:チェロとピアノのための間奏曲(2025・初演)ほか



③「第45回ベガメサイア」

(概要)公募による合唱団が、オーケストラとの共演でヘンデルの「メサイア」を歌い上げた。ベガ・ホール開館当初から実施している唯一のコンサート。

(日時)10/4(土)14:00

(入場料)3,300円(当日3,600円) (入場者数)370人

(出演)高曲伸和(指揮)、テレマン室内オーケストラ(演奏)、

松岡万希(ソプラノ)、吉岡七海(メゾソプラノ)、

眞木喜規(テノール)、津國直樹(バリトン)、

ベガメサイアを唱う会、宝塚少年少女合唱団(合唱)



(4)オルガン事業 (宝塚市特別指定管理事業)

「市民のためのオルガンコンサート」

(概要)ベガ・ホールの象徴であるパイプオルガンを活用した事業。気軽にベガ・ホールに足を運んでいただき、オルガン音楽に触れる機会を提供した。5回開催。

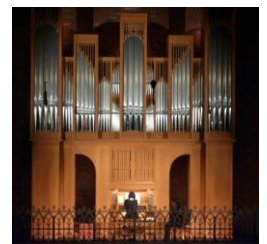
阪急宝塚線ミュージック駅伝 MOT! 参加(10/10)

(入場料)800円(当日1,000円)

(日時)6/10(火)13:30 第374回「16ft(フィート)×16ft」(入場者数)203人

(出演)久保田真矢(パイプオルガン)、神吉正(コントラバス)

(プログラム)J.S.バッハ:プレリュードとフーガ BWV566ほか



(日時)8/8(金)13:30 第375回「ときめく」(入場者数)171人

(出演)中山幾美子(パイプオルガン)、永松圭子(メゾソプラノ)

(プログラム)石川啄木 詩/ 越谷達之助 曲:初恋 ほか

(日時)10/10(金)13:30 第376回「ドイツの風に誘われて」(入場者数)398人

(出演)太宰まり(パイプオルガン) (プログラム)ブクステフーデ:前奏曲 嬰へ短調 BuxWV146 ほか

(日時)12/12(金)13:30 第377回「オルガンで祝うクリスマス」(入場者数)354人

(出演)桑山彩子(パイプオルガン) (プログラム)ジグー:ノエルによるラブソディ ほか

(日時)2/14(土)13:30 第378回「愛の息吹」(入場者数)248人

(出演)伊藤純子(パイプオルガン)、内海由美子(メゾソプラノ)

(プログラム)エルガー:愛の挨拶、カッチーニ:アヴェマリア ほか

(5)「いにしへのひびきにのせて チェンバロコンサート」

(概要)ホール所有のチェンバロを使用した演奏会。気軽に古楽器やバロック音楽の音色を楽しんでいただけるコンサートを実施した。

(出演)中田聖子(チェンバロ)

(入場料)1,000円(当日1,500円)

(日時)11/28(金)14:00 (入場者数)173人

(プログラム)J.S.バッハ:フランス組曲 第1・3・5番

(日時)2/6(金)14:00 (入場者数)150人

(プログラム)J.S.バッハ:フランス組曲 第2・4・6番



(6)その他の提携/共催公演

(概要)国内外のアーティストによる上質な公演を実施し、ベガ・ホールのイメージアップ、ラインナップの充実を図る。また、単独主催の他、教育機関、芸術団体、プロモーターなどと協働し、共催・提携公演を行った。

①「県西音楽科現役高校生によるティーンズ・フレッシュ・コンサート」

共催:県立西宮高等学校音楽科

(入場料)無料

第71回 (日時)5/1(木)14:30 (入場者数)264人

第72回 (日時)8/26(火)14:30 (入場者数)235人

第73回 (日時)11/4(火)14:30 (入場者数)251人

②「ベガにオーケストラがやってきた! Vol.14」

共催:神戸女学院大学音楽学部

(日時)6/23(月)・24(火)18:30 (入場料)900円(当日1,000円)

(入場者数)618人(23日284人/24日334人)

(出演)23日 八木澤教司、稲本渡、松浦修(指揮)、音楽学部ウインドオーケストラ

24日 松浦修(指揮)、宮西真央、吉川礼菜、久米川美和(ピアノ独奏)、村田沙耶(オルガン)、
音楽学部オーケストラ

(プログラム)23日 エルガー:行進曲「威風堂々」第1番 ほか

24日 ショパン:ピアノ協奏曲第1番、サン=サーンス:交響曲第3番 オルガン付き ほか

③「陸上自衛隊中部方面音楽隊 チェンバーコンサート 2026」

共催:陸上自衛隊中部方面音楽隊

(日時)3/10(火) ①15:00 ②19:00 (入場料)無料

(入場者数)440人(①290人/②150人)

(出演)陸上自衛隊中部方面音楽隊によるアンサンブルメンバー

(プログラム)モイーズ:3本のフルートとピアノのための4つの小品、ピアソラ:リベルタンゴ ほか

新規

④「2台のピアノによる芹澤佳司・芹澤文美ピアノデュオリサイタル」

共催:(株)ラプトサウンド

(日時)5/9(金)19:00

(入場料)3,500円(当日4,000円) (入場者数)300人

(プログラム)モーツァルト:2台のピアノのためのソナタニ長調 K.448、ホルスト:惑星 Op.32 ほか

2. ソリオホール事業

ソリオホールで開催する事業は、日本の伝統芸能を中心とした「舞台公演」や気軽に楽しめる映画会、心が踊るジャズライブなどを中心に、「気軽」「わかりやすい」「はじめて」などをキーワードとし、「舞台芸術との最初の出会いの場所」をコンセプトに展開した。

(1) 舞台公演

①「たからづか能」

(概要)日本の伝統芸能「能楽」を上演し、市民に古典芸能に親しむ機会を提供した。22回目の開催となる今回は、「善界(ぜがい)」を取り上げた。天狗が主人公の「善界」にちなみ、公演当日ロビーでは、天狗が登場する宝塚市の民間伝承や手塚治虫作品をパネル展示し紹介。能楽を通じ地域への愛着を深めてもらえるよう意図した。また、能の詞章(セリフ)冊子を配布し、来場者に好評であった。当日は、出演者の善竹隆司さんが講師を務める宝塚北高校演劇科の生徒31名と教諭2名が鑑賞した。

助成:(独)日本芸術文化振興会

(日時)9/20(土)14:00

(入場料)一般3,500円(当日4,000円)、高校生以下・ビギナーシート2,000円(当日同額)

(来場者数)236人 (演目)能「善界(ぜがい)」、狂言「蟹山伏」 ほか

(出演)梅猶会(梅若猶義ほか)、大蔵流狂言善竹会(善竹隆司ほか)

展示協力:紙芝居サークルちようちよ、手塚治虫記念館、(株)手塚プロダクション



②「宝塚ソリオ寄席」

(概要)ソリオホールの恒例イベントとして定着した米朝一門による上方落語の寄席。

(日時)2/27(金)18:30

(入場料)一般2,600円(当日3,000円) 高校生以下1,300円(当日1,500円) (入場者数)292人

(出演)桂南光、桂塩鯛、桂米紫、桂まん我、桂米舞

(2)「シネマ イン ソリオ」

(概要) 気軽にソリオホールに足を運んでもらうきっかけづくりとして映画会を実施。年6回木曜日に上映。ソリオホールのラインナップの充実を図った。

(入場料) 1,000円(当日1,200円) (上映時間) ①10:30 ②14:30 ※8月以外は、日本語字幕付きを1回上映

回	上映日	上映作品	来場者数	監督・出演等
100	4/17(木)	「いのちの停車場」 (2021年)	509人 (①275人 ②234人)	監督:成島出 出演:吉永小百合 ほか
101	6/26(木)	「お終活 再春！ 人生ラブソディ」(2024年)	442人 (①239人 ②203人)	監督:香月秀之 出演:高畑淳子、剛力彩芽 ほか
102	8/7(木)	「ざんねんないきもの事典」 (2022年)	538人 (①271人 ②267人)	監督:伊わたなオミ、ウチヤマユウジ、 由水桂 声の出演:ムロツヨシ ほか
103	10/16(木)	「九十歳。何がめでたい」 (2024年)	418人 (①220人 ②198人)	監督:前田哲 出演:草笛光子、唐沢寿明 ほか
104	12/18(木)	「ゴッドマザー ～コシノアヤコの生涯～」 (2025年)	359人 (①199人 ②160人)	監督:曾根 剛 出演:大地真央、黒谷友香 ほか
105	2/12(木)	「35年目のラブレター」 (2025年)	375人 (①219人 ②156人)	監督:塚本連平 出演:笑福亭鶴瓶、原田知世、 重岡大毅、上白石萌音 ほか

(3)「ライブ イン ソリオ！ vol.29 ～フランク・シナトラ生誕 110 周年～」

(概要) 飲食を楽しみながら鑑賞できるジャズライブ公演。

(日時) 5/23(金) ①12:00 ②15:30

(入場料) 2,800円(当日3,300円) ※ワンドリンク付き

(入場者数) 211人(①86人／②125人)

(出演) 臼井優子(ボーカル)、中島教秀(ベース) ほか

(プログラム) Fly me to the moon、New York, New York ほか



(4)その他の提携/共催公演

新規

①劇団うりんこ公演「ある晴れた夏の朝」

(概要) 小手鞠いこの小説が原作。多様な人種背景を持つ8人の高校生たちが、原爆投下の是非をテーマにした討論を通じて戦争や平和の本質に迫る作品。

共催:劇団うりんこ

(日時) 7/5(土) 14:00 (入場料) 一般3,000円(当日3,500円) U-18 2,500円(当日3,000円)

(入場者数) 180人

②「宝塚モンパリ祭 2025」

(概要) 宝塚歌劇『モン・パリ』の初演が日本のシャンソンの始まりであることにちなんで、宝塚ならではのシャンソンコンサート。共催:宝塚シャンソン化計画

(日時) 9/6(土)・7(日) 両日 14:30 (入場料) 3,000円(当日3,500円)

(入場者数) 383人(6日173人／7日210人)

新規

③「第19回 全国紙芝居まつり宝塚大会」

(概要) 2年に1回開かれる紙芝居のおまつり。紙芝居を演じたり、学んだり、地元市民も巻き込んで交流する。

共催: 第19回全国紙芝居まつり宝塚大会実行委員会、全国紙芝居まつり運営委員会

(日時) 10/18(土)・19(日)

(紙芝居入場料) 無料 (大会参加費) 1日のみ4,000円 両日7,500円

(入場者数) 1,106人

④「負けない忘れない 3.11-ここから生まれる未来 びっくり箱 Part.15」

(概要) 子どもたちに演劇と出会う場をつくり、未来を切り開く原動力にしてほしいという思いで、関西のプロの舞台芸術創造団体とともに行うチャリティ公演。実行委員会形式で開催。

構成団体: 全国児童・青少年演劇協議会・関西ブロック、宝塚ふぁみりい劇場、(認定)宝塚 NPO センター、こもたの(子育てをもっと楽しく)推進委員会

(日時) 3/8(日) 10:30 (入場料) 500円～1,000円 (入場者数) のべ542人

3. 宝塚文化創造館事業

宝塚文化創造館(宝塚音楽学校旧校舎)では、『歌劇の学び舎』として宝塚音楽学校、宝塚歌劇にまつわる歴史や文化を紹介し、『宝塚文化の創造』を発信する」ことをミッションに事業を展開した。宝塚歌劇にまつわるイベントの他、地域と協働し、館前の公園を活用しつつ、手塚治虫記念館及び文化芸術センターと連携しながら、宝塚文化によるまちのにぎわいを創出した。

(1) 講堂ホールイベント

①「タカラヅカ・ノスタルジックコンサート 番外編」

(概要) 宝塚歌劇OGによる、宝塚歌劇のテーマ曲や懐かしの歌謡曲をトークとともにお届けした。大劇場デビューから50年の61期生 OG が出演した。

(日時) 7/12(土) ①13:00 ②16:00

(入場料) 4,500円(当日5,000円)

(入場者数) 252人(①134人/②118人)

(出演) 若葉ひろみ、箆かおる、桐さと実、優ひかり ほか

(構成・演出) 岡田敬二(宝塚歌劇団演出家、宝塚文化創造館名誉館長)



②「活弁映画へようこそ！」

(概要) 活動写真弁士による活弁ライブ。世界三大喜劇王のひとり、バスター・キートンの「拳闘屋キートン」を上映した。

(日時) 6/22(日) 14:00 (入場料) 1,200円(当日1,500円)

(入場者数) 92人 (出演) 大森くみこ(活動写真弁士)、天宮遥(ピアノ)



③「元気な長寿の仲間たち展13」

(概要) 宝塚市展に出品した80歳以上の方の作品による展覧会。敬老の日を含めた期間に開催した。

(会期) 9/11(木)～15(月・祝) (入場料) 無料 (出品料) 1,000円

(入場者数) のべ288人 (出品者数) 49人

④「宝塚ぼうさい劇場」(令和7年度 防災功労者内閣総理大臣表彰受賞)

(概要) 地元自治会と連携し、地域の防災意識を高めるため、3月に実施している「びっくり箱」実行委員会、宝塚ふあみりい劇場及び防災リーダーの会の協力を得て開催。イベント途中の避難訓練、消防署による防災知識のレクチャー、総合防災課と共同制作したワークショップ等を行った。

(日時) 9/28(日) 10:30 (入場料) 無料 (入場者数) のべ1,073人 (出演) 川面地区自主防災会 ほか

⑤ワークショップ事業

(概要) チラシ作成と殺陣、宝塚歌劇のメイクのワークショップを実施した。

講座名	講師	受講料	実施日	参加者数 (人)	回数
忍者入門・殺陣入門	リー村山、巴里絵	1,000円	8/24(日)	18	2
チラシデザインを考える	升田学	1,000円	11/8(土)	11	1
宝塚歌劇OGが指導する メイクアップ体験(こども対象)	桐さと実、大和なつ希、 真於夏希	2,000円	12/7(日)	10	2

⑥「みんなでイベント体験！イベントを創ろう」

(概要) 市民が、文化創造館で開催されているワークショップや「元気な長寿の仲間たち展」等のイベント作りを体験しながら学び、協働できる体制をつくることを目的に開催した。

(時期) 8～10月 (参加料) 500円 (参加者数) のべ35人

(日程) 8/16(土) (参加者数) 6人「イベント制作・企画について」

8/23(土) (参加者数) 3人「タイムスケジュールと舞台音響・照明について」

8/24(日) (参加者数) 2人「イベント実習(忍者・殺陣ワークショップ)」

8/30(土) (参加者数) 5人「アイデアを形にする」

9/6(土) (参加者数) 2人「イベント実習(展覧会の準備・受付)」

9/15(月・祝) (参加者数) 6人「セレモニー体験(表彰式)」

9/28(日) (参加者数) 3人「イベント実習(宝塚ぼうさい劇場)」

10/11(土) (参加者数) 3人「イベント体験のまとめ、おさらい会(みんなのディスコ)」

10/12(日) (参加者数) 5人「イベント運営実習(みんなのディスコ)/修了式」

新規

○「みんなのディスコ in TAKARAZUKA」

(概要) 可見市文化創造センターala で生まれた、障碍の有無や国籍・性別を問わず音楽でつながるダンス企画を、宝塚版として再構築。「イベントを創ろう」参加者や文化団体、宝塚障害福祉市民懇談会、宝塚市障害者(児)団体連絡協議会と連携して実施した。令和8年6月開催の全国公立文化施設協会全国大会で事例発表予定。

(日時) 10/12(日) 14:00

(入場料) 無料 (入場者数) のべ420人



新規

⑦桜の花咲く宝塚にパリャーンがやってくる ヤア！ヤア！ヤア！（共催）

(概要) ジャズピアニスト・谷川賢作とハーモニカ奏者・続木力のユニット・パリャーンの結成25周年コンサート。

共催: 宝塚浪漫委員会

(日時) 4/5(土) 14:30 (入場料) 3,000円(当日3,500円) (入場者数) 118人

⑧演劇的手法を使った授業とは？（共催）

（概要）教育や舞台芸術に関わる人を対象に、演劇的手法を取り入れたコミュニケーション教育や受け入れ環境づくりを学ぶ場として実施した。また、市内の小学生にモデル授業を体験できる場も提供した。

共催：日本児童・青少年演劇劇団協同組合

（日程）8／6（水）～8（金）（参加料）100円（大人のみ）（参加者数）のべ59人

（2）2階展示室 すみれミュージアム 企画展

（概要）歌劇の学び舎「宝塚音楽学校」と宝塚歌劇のミュージアム。宝塚音楽学校での予科生・本科生の2年間の追った写真や授業で使用された教材の展示、普段見られない実際の授業風景などを映像で紹介するほか、舞台やテレビで活躍中の宝塚歌劇OGの卒業写真を見ることができる。宝友会等のOG会との連携によって、写真の収蔵数も増加している。令和3年度よりデジタルサイネージを導入し、宝塚歌劇の公演ポスターの検索が可能となっている。



企画展上映スペースでは120インチのスクリーンで歌劇に纏わる貴重な映像を見ることができるほか、企画にあわせた品々を展示した。また、ミュージアムグッズとして薔薇タオルハンカチとオリジナルデザインのクリアファイルの販売、ミュージアムのイメージと知名度アップに役立てた。

（開館）通年 10:00～16:30 月曜休館

（入場料）一般300円、中高生200円、小人100円

（企画展）「宝塚歌劇の設計図2」

（入場者数）※招待を含む。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
572	748	419	687	495	398	544	527	346	384	429	896	6,445

○3館共通券「宝塚花のみち夢みるパス」の販売

（時期）令和7年4月～令和7年12月

「宝塚歌劇の殿堂」、「手塚治虫記念館」、「すみれミュージアム」の3館に入館できる共通チケットを1,000円で販売（一般料金は殿堂が500円、記念館700円）。宝塚市国際観光協会と連携し、JTBでの「夢みるパス」の取扱いも行った。相乗効果を図り、宝塚のまちを活性化させる取組として実施した。

（販売枚数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計(枚)
11	10	12	48	4	5	15	35	2	1	143

（内JTB取扱い分 0枚）

4. 文化芸術センター・庭園事業

文化芸術センター・庭園では、積み重ねられた宝塚文化を継承し、「創造・交流・感動の空間」として、多分野のアーティストや芸術団体等との協働により、多彩な分野の文化芸術体験の機会を提供。周辺施設や地域と連携して鑑賞型・体験型・参加型の企画展やアートプロジェクト等を実施し、文化芸術によるにぎわい創出に取り組んだ。

(1)文化芸術普及事業

新規

①「中村佑介展 in TAKARAZUKA 2025」

(概要)市の「宝塚観光ガイドブック」の表紙も手掛ける宝塚市出身のイラストレーター中村佑介の展覧会を開催した。宝塚市では初開催となり、幅広い年代に方々にご来場いただいた。

(会期)4/25(金)～7/21(月・祝) (会場)メインギャラリー

(入場料)一般1,400円(前売1,000円)

小～高校生900円(前売500円)

(入場者数)のべ9,768人

○プレスレビュー(メディア向け内覧会)

開幕前日にメディア向けの内覧会を開催。同展の開催を記念し、テープカットを行った。

(日時)4/24(木)11:00 (参加者数)38人

(テープカット出席者)

中村佑介、森臨太郎宝塚市長、小早川優宝塚市観光協会会長、石丸寛二宝塚商工会議所会頭

秋山文子文化財団理事長、中辻悦子文化芸術センター名誉館長

○【関連企画】中村佑介サイン会

(日時)①5/17(土) ②7/12(土)12:00～16:00 (会場)キューブホール (参加者数)各日60人

○【関連企画】中村佑介×後藤正文 トークショー&ミニライブ

中村佑介と中村佑介がCDジャケットを手掛けるロックバンドASIAN KUNG-FU GENERATIONのボーカル&ギターの後藤正文が出演。前半は二人のトークショー、後半は後藤正文のミニライブを実施した。

(日時)6/22(日)13:00 (会場)ソリオホール

(入場料)3,500円 (入場者数)282人

○【関連企画】はたちのつどい関連イベント「中村佑介タペストリーと写真を撮ろう」

中村佑介の宝塚オリジナルイラストタペストリーを設置。ショップで中村佑介のグッズも販売した。

(日時)1/12(月・祝)10:00～16:00 (会場)2階ホワイエ

(入場料)無料 (入場者数)108人



新規

②「山崎雅未展 Mami Yamasaki Anywhere」

(概要)都市の夜景をテーマにした絵画で注目を集める宝塚市出身の画家・山崎雅未(やまさき・まみ)による展覧会を開催した。宝塚をモチーフにした現地制作の作品展示もあり、宝塚市が生んだ新進気鋭のアーティストを紹介する展覧会となった。

協賛:(株)メルコグループ

(会期)8/8(金)～9/15(月・祝) (会場)メインギャラリー

(入場料)無料 (入場者数)のべ3,172人



○プレスレビュー(メディア向け内覧会)

開幕前日にメディア向けの内覧会を開催。作家本人も出席し、本展覧会の見どころを説明した。

(日時)8/7(木)11:00 (参加者数)29人

(内覧会出席者)

山崎雅未、拝戸雅彦(株式会社メルコグループ チーフキュレーター)

能勢陽子(東京オペラシティーアートギャラリー シニアキュレーター/本展覧会ゲストキュレーター)

○【関連企画】トークイベント

山崎雅未と本展覧会ゲストキュレーターによるトークイベントを実施した。

(日時)8/9(土)14:00~15:30 (参加者数)50人

(会場)メインギャラリー展覧会場内

(登壇者)山崎雅未、能勢陽子(東京オペラシティーアートギャラリー シニアキュレーター)

牧寛之(株式会社メルコグループ代表取締役)【司会・進行】

○【関連企画】山崎雅未サイン会

本展覧会に向けて制作した図録「星 etoile」購入者を対象としたサイン会を実施した。

(日時)9/13(土)14:00~15:30 (参加者数)20人

(会場)メインギャラリーホワイエ

新規

③「もーやんのオープンアトリエアーティスト・元永定正と表現の場をひらくアートプロジェクト」

(概要)宝塚を代表するアーティスト元永定正を広く市民に知ってもらうことを目的に、定期的に元永作品を活用したアートプロジェクトを開催。今回は、会場全体を誰もが自由に表現を楽しむことができる場所(=オープンアトリエ)に見立て、元永作品を鑑賞するだけでなく、感じたことを誰かと会話する場、表現活動・創作活動ができる場とする企画展を開催した。

(会期)10/3(金)~11/3(月・祝) (会場)メインギャラリー

(入場料)一般1,000円(前売800円) 高校生以下無料

(入場者数)のべ1,647人



○プレスレビュー(メディア向け内覧会)

開幕当日にメディア向けの内覧会を開催。本企画の趣旨等を説明した。

(日時)10/3(金)11:00 (参加者数)15人

(内覧会出席者)岩淵拓郎(本企画展ゲストキュレーター)

○【関連企画】トーク&レクチャー

会期中5回にわたり、会場内でトークとレクチャーを開催した。

①オープニングトーク「アートがみんなのものになるとき」

(日時)10/4(土)14:00~15:30 (参加者数)27人

(登壇者)中辻悦子(アーティスト)、植松琢磨(美術家)、岩淵拓郎(編集者)、三戸俊徳(センター館長)

②参加型トーク「おしゃべり鑑賞会」

(日時)①10/5(日)10:30~12:00 ②10/19(日)10:30~12:00 (参加者数)①0人 ②7人

(ファシリテーター)かたらーる

③レクチャー「はじめまして、もーやん」

(日時)10/5(日)14:00~15:30 (参加者数)20人

(講師)加藤義夫(キュレーター、美術評論家、センター元館長)

④レクチャー「オープンアトリエって何？」

(日時)10/13(月・祝)14:00～15:30 (参加者数)23人

(講師)岡部太郎((一財)たんぼぼの家常務理事)、

山田早弓(壁がなければ(障害者によるアーティスト団体)代表)、岩淵拓郎(編集者)

⑤参加型トーク「もーやんのおもろいはなしもちよりパーティー」

(日時)10/19(日)14:00～15:30 (参加者数)45人

○【関連企画】アーティスト・イン・オープンアトリエ

会期中、様々なジャンルのアーティストがオープンアトリエに滞在。各自の作品制作を行ったり、元永作品と向き合ったり、来場者を巻き込んでの制作も行った。

(実施日・滞在アーティスト)

10/3(金) 壁がなければ、岩淵拓郎(編集者)

10/4(土) 植松琢磨(美術家) 10/8(水) 壁がなければ

10/11(土) 林勇氣(映像作家) 10/12(日) 山根明季子(作曲家)

10/15(水) 壁がなければ 10/18(土) 笹埜能史(現代美術家)

10/25(土) 岸本景子(映画監督) 10/26(日) パペトリオ(アーティストユニット)

11/1(土) ジョー(こどもオモ部) 11/2(日) 漂流詩(ダンス)

11/3(月・祝) 升田学(アーティスト)

(参加者数)711人

新規

④「みんなでつくろう宝塚コドモ博」

(概要)宝塚ファミリーランドの『場の記憶』を継承し、同じ場所で現在の人と作品が集うことで生まれる新たなアートプロジェクト。宝塚ファミリーランド時代の絵はがきやパンフレットなどの展示と現代美術家・藤浩志の作品(使われなくなったおもちゃを素材につくられた恐竜など)を展示した。また、展示室内には自由に作品を作れる「創造ラボ」も設置し、来場者が自由に創作を楽しんだ。創造活動事業の「かえっこバザール」(おもちゃの交換会)と連動。

(会期)2/20(金)～4/12(日) (会場)メインギャラリー

(入場料)一般1,000円(前売800円) 高校生以下無料 (入場者数)1,700人(3/31まで)

○プレスプレビュー(メディア向け内覧会)

開幕前日にメディア向けの内覧会を開催。本企画の趣旨等を説明した。

(日時)2/19(木)11:00 (参加者数)10人

(内覧会出席者)藤浩志(現代美術家)



【2】 地域の芸術文化活動の育成等

市民の日頃の文化活動の成果を披露できる「ハレの場」をより楽しいものになるよう演出・企画した。特に、子どもたちが文化芸術に参加できる機会を提供することを重点的に行った。文化芸術団体やアーティストとの緊密な連携により、宝塚市の文化力アップを図った。

1. 地域文化活動の発表、交流の場提供事業

(1)「第58回宝塚市民合唱祭」

(概要) 市内で活動する合唱団に発表の場を提供するとともに、合唱を通じての市民交流を図るため開催。宝塚合唱連盟と共催。ゲストとして、ヴォーカルアンサンブル《EST》(宝塚国際室内合唱コンクール入賞団体)、松井公子(パイプオルガン)が出演した。

(日時) 11/8(土)・9(日) 両日 13:00 (会場) ベガ・ホール (入場料) 各日500円(当日同額)

(参加団体) 38団体(8日18団体/9日20団体) (入場者数) 800人(8日357人/9日443人)

(2)「宝塚子ども伝統文化の森」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要) 実施に向け準備を進めていたが、企画内容、運営体制等を総合的に精査した結果、事業の目的に照らして十分な成果を見込むことが難しいと判断し、実施を見送った。

(3)「第67回宝塚市展」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要) 日頃から芸術を愛好し、創作活動に励んでいる方々から作品を公募し、活動の成果発表を通じて市民文化活動の奨励となることを目的に開催。洋画、彫刻・立体造形、写真、デザイン、書、工芸、日本画の計7部門で実施。一般公募の作品のうち入賞・入選作品を展示。若獅子賞1点を選出した。

(日程) 出品受付: 10/9(木)～31(金)

作品搬入: 11/14(金)・15(土) 審査: 11/16(日)

会期: 11/22(土)～12/3(水)

(会場) 文化芸術センター (出品料) 一般2,000円、満30歳未満500円

(出品者数) 479人 (入場料) 無料 (入場者数) のべ4,816人



(4)「第34回宝塚芸術展」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要) 市民の芸術に対する関心を高め、その質的向上を図るため宝塚市文化連盟会員作家の作品を展示。宝塚市展と同じ7部門で開催。

(会期) 12/11(木)～19(金) (会場) 文化芸術センター 2階メインギャラリー

(出品料) 1人2,000円 (出品者数) 109人 (入場料) 無料 (入場者数) のべ1,170人

2. 地域文化活動の活性化／文化団体の育成事業

(1)「第17回宝塚学検定」

(概要) 宝塚のまちの魅力を再発見し、宝塚への愛着や関心を深めてもらうことを目的として実施。セミナーとして講座、まち歩き等を実施し、検定の魅力を高めた。

(日時) 3/20(金・祝) 13:30 (会場) ソリオホール

(受検料) 一般3,100円、23歳以下500円 (申込者数) 179人



(受検者数)174人(博士95人、上級14人、中級23人、初級42人)

もの知りチーム決定戦参加9チーム(ファミリー5チーム、一般4チーム)

(合格基準)初・中級は70点以上、上級80点以上、博士85点以上(満点は100点)

合格者には認定証とピンバッジを進呈。小学生は20点・中学生は10点の加点あり

(合格者数)155人(博士93人、上級13人、中級22人、初級27人)

○「音楽のまち 宝塚コンサート」(関連企画)

第16回の検定合格者を対象としたコンサート。合格者のみでなく、一般の方にもご入場いただき、前半は筑前琵琶の演奏を、後半は検定の総括や高得点者の表彰式などの式典をお楽しみいただいた。

(日時)6/7(土)13:30 (会場)ベガ・ホール (参加料)1,000円、16回検定合格者無料

(参加者数)167人(合格者92人/一般75人)

(出演)川村旭芳(筑前琵琶)、田辺真人(歴史家)

○宝塚学検定セミナー「宝塚まち歩き」(関連企画)

実際に宝塚のまちを歩いて理解を深める企画を実施し、受検者増を目指した。

「実は知らない？宝塚駅周辺を歩いてみよう！」

宝塚駅周辺の歴史や文化を感じられるスポットを巡った。

(日時)11/29(土)9:30~12:00 (受付場所)宝塚ゆめ広場 集合

(参加料)500円 高校生以下無料 (参加者数)80人 (ガイド)博士の会まち歩きグループ

○宝塚学検定セミナー「試験講座」(関連企画)

①「まちの魅力大発見！植木がつなぐ人とまち」

日本三大植木産地である山本を中心に、園芸の歴史やあいあいパークの活動についてトークを行った。模擬試験も実施。

(日時)9/21(日)13:30 (会場)ソリオホール

(参加料)500円 高校生以下無料 (入場者数)75人、配信19件

(出演)阪上栄樹(庭樹園 園主・樹木医)

山尾周平(宝塚山本ガーデン・クリエイティブ株式会社 あいあいパークマネージャー)

樽井美帆(株式会社エフエム宝塚パーソナリティー)

②「検定受検集中講座」

受検に向け、芸術・文化、歴史、自然の3分野の集中講座を行った。

(日時)1/10(土)13:00 (会場)ソリオホール

(参加料)500円 高校生以下無料 (入場者数)96人、配信23件

(講師)細里わか奈(鉄斎美術館学芸員)、河内厚郎(文化プロデューサー)、

阪上由紀(関西学院大学非常勤講師)、服部保(兵庫県立大学名誉教授・北摂里山大学学長)

○宝塚学検定スタンプカード

関連企画や連携イベントに参加して「たからんスタンプ」を集め、スタンプの数に応じて試験に加点する仕組みを昨年に引き続き実施した。

【連携先】

手塚治虫記念館、国際・文化センター、高碕記念館、旧和田家住宅、小浜宿資料館、旧東家住宅(宝塚自然の家)、旧松本邸、旧山田家住宅、あいあいパーク、鉄斎美術館、宝塚ダリア園 ほか

○宝塚学検定博士の会

まち歩きグループ、PRグループ、面白発見グループが、それぞれまち歩き企画やまちに関する本を作成するための活動を行った。

(参加者数)まち歩き11人、PR7人、面白発見6人

(2) 宝塚市文化団体連絡会共同開催事業

(概要)宝塚市内の文化団体による連絡会。団体同士の情報交換、つながりを強め、市文化政策への提言力を強める。また、加盟団体が協力して子どもを対象とした芸術文化の体験事業を開催するなど、さらなる地域文化の活性化と交流を図った。(活動時期)通年

(加盟団体)14団体 ※令和8年3月末現在

宝塚合唱連盟、宝塚いけばな協会、宝塚演奏家連盟、宝塚書道協会、宝塚美術協会、宝塚市手工芸協会、宝塚茶道協会、宝塚三曲協会、宝塚デザイン協会、宝塚日本画協会、宝塚写真協会、宝塚市民謡民舞連合会、宝塚市交響楽団、宝塚ふぁみりい劇場

○共同開催事業「第14回わくわく！そうぞう！たからんまつり」

子どもたちが楽しく芸術や伝統文化に触れられるワークショップやコンサートを、加盟団体の会員が講師・出演者となって開催。花のみち自治会や兵庫日産自動車(株)宝塚北店ほかの協力を得て、外部団体・出演者によるイベントも開催した。

(日時)3/28(土)・29(日)両日 10:00～16:00

(会場)宝塚文化創造館、花のみち・さくら橋公園、文化芸術センター、手塚治虫記念館(協力)

(来場者数)のべ3,738人 (参加料)無料～500円

○文化創造館 1階講堂

合唱コンサート(合唱連盟)、オーケストラの仲間たち(交響楽団)

和楽器体験(三曲協会)、楽しい小さなコンサート(演奏家連盟)

○文化創造館 2階すみれミュージアム・・・無料開放 DAY

○花のみち・さくら橋公園 広場・・・ダンボールで遊ぼう(ふぁみりい劇場)、グルメエリア(まるふくカフェ ほか)

○花のみち・さくら橋公園 ステージ・・・和太鼓ワークショップ(民謡民舞連合会)、ステージイベント

○文化芸術センター キューブホール

ミニお軸(書道協会)

ファッション作り&パレード(美術協会)

六甲山の伐採材でオリジナルキーホルダーをつくろう(デザイン協会)

モールドールをつくろう(手工芸協会)

こいのぼりをつくろう(日本画協会)

お花見茶会(茶道協会 協力:茶道裏千家淡交会阪神青年部)

チャレンジいけばな(いけばな協会)

日産わくわくエコスクール(兵庫日産自動車(株))

○文化芸術センター その他の会場

楽しいソーブねんど(市環境エネルギー課)

宝塚こどもいけばな教室展(いけばな協会・文化財団)

小学生わくわく感動写真展、わくわくこども写真屋さん(写真協会)

かえっこバザール、ガラスにおえかき(文化芸術センター)

ソーラートレイン展示(市環境エネルギー課・パナソニック)、電気自動車展示ブース(兵庫日産自動車(株))

○手塚治虫記念館・・・アニメ制作体験(手塚治虫記念館)



(3)アウトリーチ事業(アーティスト派遣による普及事業)

(概要)市民への文化芸術の普及を図るとともに、地域で活躍するアーティストの育成を目的として実施。また、宝塚の文化を担う子どもたちが、文化施設の外、身近な学校などで文化芸術に触れる機会を作った。

○学校、幼稚園・保育所へのアウトリーチ活動(学校コンサート・美術ワークショップ)

市内の公立小学校や幼稚園・保育所を対象に、身近な教室や体育館で生の演奏に触れる企画を提供した。令和6年度に引き続き、小学校では音楽と落語、幼稚園では音楽と美術分野で募集。学校と連携して実施希望校を募り、未来の宝塚の文化を担う子どもたちが、文化芸術の楽しさを体感できる機会を作った。

No.	日程	対象	出演者・内容	参加者数 (人)
144	9/9(火)	仁川幼稚園	横沢道治、木村和人(打楽器)	40
145	9/12(金)	宝塚幼稚園	横沢道治、木村和人(打楽器)	23
146	9/22(月)	西谷小学校	長谷川眞弓(声楽)、轟木裕子(ピアノ)	32
147	10/15(水)	未成幼稚園	横沢道治、木村和人(打楽器)	35
148	10/17(金)	宝塚第一小学校	Non dé Coup(ヴァイオリン、クラリネット、ホルン、トランペット、トロンボーン)	384
149	10/24(金)	西山小学校	横沢道治、木村和人(打楽器)	103
150	11/7(金)	未成小学校	三田智美(フルート)、角井智絵(マリンバ)	121
151	12/9(火)	長尾台小学校	中田潔子(ヴァイオリン)、中田真理(ピアノ)	54
152	12/16(火)	売布小学校	Non dé Coup(ヴァイオリン、クラリネット、ホルン、トランペット、トロンボーン)	129
153	1/15(木)	良元小学校	菊武粧子(箏)、井本蝶山(尺八)	52
154	1/19(月)	高司小学校	菊武粧子(箏)、井本蝶山(尺八)	49
155	3/6(金)	小浜小学校	中田潔子(ヴァイオリン)、中田真理(ピアノ)	49

○学校アウトリーチ活動「林家染左の出前落語」(宝塚こども落語教室関連企画)

(出演)林家染左

No.	日程	対象	参加者数(人)
18	2/10(火)	長尾小学校	176

○「古民家で聴く和楽器」

宝塚市立歴史民俗資料館旧和田家住宅で和楽器のコンサートを実施した。(市・社会教育課主催)
(日時)10/25(土)14:00~15:00 (入場者数)24人 (出演)菊武粧子(箏) 井本蝶山(尺八)

○「議場コンサート」

宝塚市議会の議場内にてコンサートを実施した。

(日時)2/13(金)9:30 (入場者数)121人

(出演)サクスカルテット

崔勝貴(ソプラノ・アルト) 松島女依(アルト) 森脇匠仁(テナー) 多田清志朗(バリトン)

(4)「宝塚こども落語教室&落語公演」

(概要) 落語をきっかけに和 문화に対する理解を深めることを目的として実施。今回で18回目。最終回にはソリオホールの舞台で発表。発表会同日に講師を中心とした落語会も実施した。

(時期) 7/26(土)～8/23(土) 全7回 (会場) ソリオカルチャー及びソリオホール(発表会)

(参加料) 10,000円(発表会含む 全7回分)

(参加対象) 小学3年生～中学3年生

(参加者数) 6人 (講師) 林家染左、笑福亭智之介 ほか

◇発表会「こども寄席」

(日時) 8/23(土) 第1部 10:00～11:30、第2部 15:00～16:00

(入場料) 無料 (入場者数) のべ109人

(出演) 宝塚こども落語教室参加者6名、宝塚こども落語くらぶメンバー9名

○落語公演「ソリオ夏の落語会～おいでよ！落語入門～」(関連企画)

助成：「令和7年度地域で親しむ舞台芸術応援事業」

(日時) 8/23(土) 13:00 (会場) ソリオホール

(入場料) 一般1,600円(当日2,000円)、高校生以下800円(当日同額)

(入場者数) 112人 (出演) 林家染左、笑福亭智之介、松旭斎天蝶(和妻)



○(再掲)学校アウトリーチ活動「林家染左の出前落語」(宝塚こども落語教室関連企画)

(出演) 林家染左

No.	日程	対象	参加者数(人)
18	2/10(火)	長尾小学校	176

○宝塚こども落語くらぶ (関連事業)

宝塚こども落語教室の卒業生を対象とした団体。年2回の発表会を中心に活動。

(練習日) 第2土曜日 (会場) ソリオカルチャーほか

◇おさらい会 (日時) 3/14(土) 13:00 (入場者数) のべ100人 (会場) 宝塚文化創造館

(5)「宝塚こどもいけばな教室」

(概要) 子ども達がいけばなを通じて、和文化に対する理解を深めることを目的として実施。最終回は「たからんまつり」の会場で成果を発表した。

(時期) 1/17(土)～3/29(日)

(会場) 稽古：ソリオホール会議室ほか 展示：文化芸術センター サブギャラリー

(参加料) 19,000円(全8回・花材費込み) (参加者数) 18人

(参加対象) 小学3年生～中学3年生 (講師) 鳥山豊弥(宝塚いけばな協会会長／小原流)

(6)「劇団BIGMOUSE」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要) 市民に演劇活動を通して表現する楽しさや達成感を知らせてもらうとともに、世代を越えて1つの舞台を作り上げることを目的として8月に公演を開催。

(時期) 通年 稽古月2回日曜日 (会場) ソリオカルチャー ほか

(参加料) 高校生以下500円／月、大学生以上1,500円／月 (参加者数) 13人

○劇団BIGMOUSE公演

「95歳まで生きたのよ～ママの最期は尊厳死??」

脚本・演出：高波匠志

(日時)8/17(日)①11:00 ②15:00

(会場)ソリオホール (入場料)2,000円(当日2,400円)

(入場者数)344人(①198人/②146人)



○劇団BIGMOUSE実験劇場 朗読劇「戦争マラリアの悲劇」

脚本・演出：高波匠志

(日時)3/15(日)13:30

(会場)文化創造館 (入場料)無料 (入場者数)100人

(7)「たからものピアノ(宝塚ストリートピアノプロジェクト)」(宝塚市文化振興委託事業)

(概要)誰もが自由に演奏できるピアノを公共の場に設置。6月には、宝塚市と包括連携協定を結んでいる神戸女学院大学の学生によるミニコンサートを開催するなど「音楽のあるまち“宝塚”」を発信した。

(設置場所)ソリオ1・G階、宝塚自然の家、文化芸術センターガーデンハウス、アピア3・2階

○ミニコンサート

(日時)6/20(金)①13:30 ②15:00 (会場)ソリオ宝塚メインプラザ

(来場者数)のべ140人(①60人/②80人)

新規

(8)文化芸術センターの創造活動事業(ワークショップ)

(概要)文化芸術のみならず、庭園等も含めて文化芸術センターの特性を生かしたワークショップを実施する。「かえっこバザール」をはじめ、市民が気軽に来場できる場を提供し、文化芸術・自然・環境等に関する体験を通して市民の創作意欲を高める機会づくりに努めた。

(時期)通年 月4回程度開催

(会場)文化芸術センター キューブホール・アトリエ・ガーデンハウス等

(参加料)無料～1,500円程度



日程	内容	会場	参加者数(人)
4/6(日)	写真で診断する園芸相談会	ガーデンハウス	5
4/12(土)	公園でこどもてつがく	みんなの広場	8
4/13(日)	たからばかみしばい	キッズコーナー	13
4/13(日)	かえっこバザールスタッフ WS	キューブホール	6
4/29(火・祝)	たからば 春のしぜんかんさつかい	メインガーデン内	8
5/11(日)	かえっこバザールスタッフ WS	アトリエ	5
5/11(日)	たからばかみしばい	キッズコーナー	15
5/18(日)	墨彩画でお花を描こう	キューブホール	18
5/18(日)	一番花後のバラの剪定方法	ガーデンハウス	8
6/1(日)	流しのこたつ	みんなの広場	100
6/8(日)	かえっこバザール	アトリエ	75
6/8(日)	たからばかみしない	キッズコーナー	20
6/14(土)	世界でたったひとつの君だけの石を作ろう!	ガーデンハウス	16

日程	内容	会場	参加者数(人)
6/14(土)	オノマトペでおどろろ	ガーデンハウス 文化創造館講堂	8
6/22(日)	ブルーベリーの楽しみ方	ガーデンハウス	6
7/13(日)	かえっこバザール	アトリエ	100
7/13(日)	たからばかみしばい	キッズコーナー	10
7/23(水)	たからば なつのしぜんかんさつかい	メインガーデン内	15
7/26(土)	竹細工にちょうせん！！	アトリエ	15
8/10(日)	かえっこバザール	キューブホール	60
8/10(日)	たからばかみしばい	キッズコーナー	20
8/17(日)	和菓子を作ろう！ (①小中学生 ②高校生以上)	①キューブホール ②アトリエ	①26 ②7
8/23(土)	お花のキーホルダーを作ろう！	ガーデンハウス	6
8/24(日)	忍者入門 WS～庭園の謎を解け！	ガーデンハウス メインガーデン内	20
9/13(土)	ポプリを作ろう	ガーデンハウス	9
9/14(日)	かえっこバザール	アトリエ	60
9/14(日)	たからばかみしばい	キッズコーナー	50
9/21(日)	ダッジーマッジーをつくろう	ガーデンハウス	14
9/28(日)	かえっこバザール(宝塚ぼうさい劇場と連携)	花のみち・さくら橋公園	200
10/12(日)	かえっこバザール(みんなのディスコと連携)	花のみち・さくら橋公園	100
10/12(日)	たからばかみしばい	キッズコーナー	40
10/18(土)	かえっこバザール	アトリエ	250
10/18(土)・ 19(日)	ガラスにお絵かき	1階ガラス面	149
10/26(日)	秋バラの管理方法	ガーデンハウス	2
11/8(土)	わくわく音楽ひろば	ガーデンハウス	45
11/9(日)	たからばかみしばい	キッズコーナー	30
11/23(日)	春まで咲かせるシクラメン	ガーデンハウス	1
11/30(日)	お花を描くグラスアート	ガーデンハウス	10
12/7(日)	かえっこバザール	キューブホール	200
12/14(日)	たからばかみしばい	キッズコーナー	30
12/14(日)	ラタンでつくるクリスマスオーナメント	キューブホール	15
12/20(土)	ゴスペルクリスマスコンサート	ガーデンハウス	120
1/12(月・祝)	ジェンベで遊ぼう！	みんなの広場	13
1/12(月・祝)	たからばかみしばい	キッズコーナー	35
1/25(日)	ミツロウで作るハンドクリーム	アトリエ	14
2/8(日)	たからばかみしばい	キッズコーナー	6
2/11(水・祝)	シャカシャカ♪アイシングクッキー	アトリエ	14
2/22(日)	クリスマスローズのコサージュ作り	ガーデンハウス	12
3/8(日)	たからばかみしばい	キッズコーナー	25
3/10(火)	ピコ えほんコンサート	キッズコーナー	39

(9) 市民交流事業

(概要) 文化芸術センターが市民や来館者などによる交流やにぎわいが生まれる場として、様々な文化芸術活動や庭園を活かした活動を展開する。また、ボランティア活動や市民と協働で取り組む事業の充実を図る。

①文化から宝塚を考える勉強会「ランドスケープデザインから考える—宝塚とまちづくり」

文化芸術センター・庭園のランドスケープを担当した忽那裕樹氏を招き、文化芸術センターのこれからの役割や公共空間の使いこなし方などをお話いただいた。

(日時) 5/24(土) 14:00 (会場) 文化創造館講堂 (参加料) 無料 (参加者数) 42人

(講師) 忽那裕樹 (ランドスケープデザイナー、株式会社 E-DESIGN 代表取締役)

②ボランティア活動

文化芸術センターが市民と協働で取り組む事業のひとつとしてボランティア活動を実施。庭園活動とライブラリー活動は定期的に行われ、その他は展覧会開催中などイベントに応じて活動した。

(時期) 通年(庭園活動/毎月第3水曜日)

ライブラリー活動/毎月第4水曜日)

(参加者数) 庭園: のべ48人 ライブラリー: のべ56人

(その他の活動・参加者数)

- ・かえっこバザールスタッフ のべ109人(小学生も含む)
- ・もーやんのオープンアトリエ 管理人(場内案内等)ボランティア のべ82人
- ・TAKARA っ子造形作品展 受付スタッフ のべ29人
- ・みんなでつくるコドモ博 作品制作ボランティア のべ144人
- ・落葉清掃ボランティア のべ20人



③社会包摂の取組

子どもの居場所・地域のひろばである「出前児童館」を、こども家庭支援センターと連携して文化芸術センターで実施した。また、地域のNPO・市社会福祉協議会などと連携して食品ロスをなくす「フードシェアリング」食品受入れスポットを設置するなど、社会包摂を果たす取組を行った。

(時期) 出前児童館/原則毎週火曜(全52回)

フードシェアリング/1回目 7/29(火)~8/22(金)

2回目 11/25(火)~12/20(土)

④摘んでよい花壇、フラワーボム

園芸療法の手法を取り入れ、「誰でも摘んでよい花壇」を設置し、花を通じて人々の交流が生まれた。また、市内園芸事業者から提供された廃棄される花(ロスフラワー)を活用した小さな花束を不定期に設置し、フラワーボムとして市民に提供した。

(時期) 摘んでよい花壇 10/4(日)から設置

フラワーボム 11/1(土)・11(火)、12/20(土)・25(木)、1/12(月・祝)

3/6(金)~8(日)、10(火)・14(土)・20(金)

⑤(再掲)たからば かみしばい

子どもたちの交流の場として、紙芝居サークルちようちよによる紙芝居を実施した。

(時期) 毎月第2日曜 (参加者数) のべ294人

(10) 地域アートプロジェクト「ジャパンコーヒーフェスティバル」ほか

(概要)「文化芸術振興の推進母体」の立場から、文化芸術と様々な分野との連携を図る取組を進めた。中央図書館が主体となり実施している「みんなのたからづかマチ文庫」共同事業や「ジャパンコーヒーフェスティバル 2025 in 宝塚」、「宝塚ミュージアムプロジェクト」、「TAKARA っ子造形作品展」、手塚治虫記念館との連携事業、各事業を通じた観光分野、商工分野など様々な分野と連携した地域アートプロジェクトの企画や連携・支援・協力を行った。

○「宝塚まちかど魅力発見！～ナゾの湯のまち宝塚～」

(概要)宝塚ミュージアムプロジェクトのひとつとして、「タンサンホテル・ジオラマ」や「湯のまち宝塚」の紹介パネルを展示した。併せて、宝塚学検定の紹介コーナーを設け、宝塚の魅力を広く発信した。

(会期)7/19(土)～7/27(日)

(会場)文化芸術センター キューブホール (入場料)無料 (入場者数)のべ460人

○「第84回手塚治虫作品とジャパンコーヒーフェスティバル 2025 in 宝塚」

(概要)毎年文化芸術センターで開催しているジャパンコーヒーフェスティバルとの共催事業。手塚作品の「火の鳥」を出店店舗がコーヒーで表現した。

(日時)10/31(金)～11/3(月・祝)10:00～19:00 ※初日のみ 12:00 スタート、最終日 17:00 クローズ

(会場)文化芸術センターおおやね広場、みんなの広場、屋上庭園、さくら橋・花のみち公園

(参加料)1,800円(コーヒー飲み比べチケット) (参加者数)のべ4,440人

○「RE TEZUKA 変身する哲学」

(概要)手塚プロ×京都芸大 DESIGNLAB との共催事業。京都芸術大学の学生が手塚作品からイメージして制作した作品を展示した。

(会期)10/31(金)～11/3(月・祝) (会場)文化芸術センター ライブラリー

(入場料)無料 (入場者数)3,173人

○「TAKARA っ子造形作品展」

(概要)宝塚市立幼稚園、小・中学校、特別支援学校の子どもたちによる作品展示。

(会期)1/15(木)～25日(日)

(会場)文化芸術センター メインギャラリー

(入場料)無料 (参加者数)のべ3,614人

【3】地域の文化に関する情報の収集及び提供

① 宝塚市文化財団サイトからの情報発信

文化財団の事業及び各施設の利用案内、貸館事業をわかりやすく紹介。Facebook やXなどのSNSを活用して、タイムリーな情報発信を行った。

※「ウェブサイト」の概要

サイト名:宝塚市文化財団 URL:<https://takarazuka-c.jp/>

サイト名:宝塚クリップ(宝塚イベント情報)

URL:<https://takarazuka-c.jp/t-clip/>

Facebook URL:<https://www.facebook.com/takarazukabunka/>

Instagram URL:<https://www.instagram.com/takarazukabunka/>

X URL:https://x.com/takaran_c

LINE URL:<https://line.me/R/ti/p/@092ijkig>



(文化芸術センター)

サイト名:宝塚市立文化芸術センター URL:<https://takarazuka-arts-center.jp/>

Facebook URL:<https://www.facebook.com/TAC.Takaraba>

Instagram URL:https://www.instagram.com/tac_takaraba/

X URL:https://x.com/TAC_Takaraba

② 地域文化情報誌「ウィズたからづか」への掲載

文化財団の事業を中心とする各種文化行事に関する情報を市民に提供していくため、情報誌「ウィズたからづか」(毎月15日・15,000部発行)誌面への掲載を行った。

③ イベントラインナップの市内各戸配布

文化財団の取組や事業に関する年間情報、文化施設の情報を市民に提供するため、「宝塚市文化財団イベントラインナップ」を作成(A4・8ページ・クロス折り)。年1回3月末に、市内の全戸(約108,000世帯)に配布するとともに、文化財団の事業の来場者にも配布した。(作成部数)117,000部

④ アンケートによるモニタリング

事業実施時にアンケートを行い、満足度やニーズ等の把握に努めた。

【4】その他の事業

(1)文化団体の育成支援(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)音楽及び舞台芸術の普及・振興と当該分野の裾野拡大を目的として、次の3団体の育成を図った。それぞれ定期演奏会などを実施した。

① 宝塚市交響楽団(練習日)土曜日(練習会場)ベガ・ホール

- ・第75回定期演奏会(日時)5/31(土)18:00(会場)兵庫県立芸術文化センターKOBELCO 大ホール
(入場料)1,000円(当日同額)(入場者数)1,113人
- ・第76回定期演奏会(日時)10/26(日)14:00(会場)兵庫県立芸術文化センターKOBELCO 大ホール
(入場料)1,000円(当日同額)(入場者数)1,273人
- ・バレンタイン ファミリーコンサート
(日時)2/15(日)①11:00 ②14:30(会場)ベガ・ホール
(入場料)一般800円(当日1,000円)中学生以下500円(当日700円)
(入場者数)615人(①277人/②338人)

② 宝塚市吹奏楽団(練習日)土曜日(練習場所)東公民館

- ・第46回定期演奏会(日時)6/22(日)17:30(会場)川西市キセラホール
(入場料)1,000円(当日1,300円)(入場者数)838人
- ・ファミリーコンサート(日時)2/1(日)①11:00 ②14:30(会場)ベガ・ホール
(入場料)500円(当日700円)(入場者数)633人(①307人/②326人)

③ 宝塚少年少女合唱団(練習日)日曜日(練習会場)西公民館

- ・第49回定期演奏会(日時)5/3(土・祝)16:30(会場)ベガ・ホール
(入場料)500円(当日同額)(入場者数)345人
- ・秋のコンサート(日時)9/14(日)13:30(会場)ベガ・ホール
(入場料)500円(当日同額)(入場者数)330人



(2)市民、文化団体との協働事業

①「第57回合唱交歓会」

(概要)宝塚合唱連盟加盟団体が日頃の練習の成果を発表すると共に、合唱を通じた市民交流を目的として開催した。共催:宝塚合唱連盟
(日時)5/18(日)13:00 (会場)ベガ・ホール (入場料)無料 (入場者数)440人

②「第24回宝塚ベガ学生ピアノコンクール」

(概要)宝塚ベガ音楽コンクールの年齢要件から外れている未就学児や小学生、中学生の部門も備えたピアノコンクール。宝塚演奏家連盟の結成20周年事業として平成14年に創設以後毎年実施。部門ごとに1位～3位を選出し、表彰状と賞品を贈呈した。共催:宝塚演奏家連盟
(日程)予選 8/21(木)・22(金) 本選 10/5(日) (会場)ベガ・ホール (入場料)無料
(入場者数)予選のべ330人 本選のべ200人

③「第26回宝塚映画祭」

(概要)かつて映画撮影所があった宝塚の映画文化の再生と創造を目指して開催。宝塚映画製作所で作られた名作の数々を上映した。共催:宝塚映画祭実行委員会
(会期)11/21(金)～27(木) (会場)シネ・ピピア
(入場料)一般1,300円、学生・シニア1,200円、ハンディキャップ割引1,000円 3回券3,000円
(入場者数)826人

④「第69回宝塚いけばな展」

(概要)宝塚いけばな協会の会員による花展。わが国を代表する伝統文化の一つであるいけばなの普及振興を図るとともに、広く市民に鑑賞の機会を提供した。いけばな協会が助成を得て、21日に体験教室を実施した。
共催:宝塚いけばな協会
(日程)2/21(土)・22(日) (会場)ソリオホール (入場料)無料 (入場者数)のべ1,037人

⑤「第12回宝塚現代美術てん・てん 2025」

(概要)宝塚市内各所で展示を行う、現代美術作家による展覧会。文化芸術センターでは、キューブホールやメインガーデン、屋上庭園を使って、様々な作品が展示された。主催:宝塚アートプロジェクト
(日程)10/31(金)～11/9(日) (会場)文化芸術センター、文化創造館 ほか
(入場料)無料 (入場者数)のべ1,400人

新規

(3)にぎわい創出事業

(概要)文化芸術センターを会場に「文化芸術によるにぎわいの創出」「庭園を生かしたにぎわいづくり」「協働によるにぎわいづくり」に努めた。

①「たからの市」

(概要)毎月第2日曜に開催しているマーケットイベント。前指定管理者から引き継いで実施した。
(日時)5/11(日)、6/8(日)、7/13(日)、9/14(日)、10/12(日)、11/9(日)10:30～16:00
(会場)文化芸術センター キューブホール、ホワイエ、ライブラリー、おおやね広場
(入場料)無料 (出店料)館内3,500円、おおやね広場3,000円、みんなの広場2,500円
(入場者数)のべ1,500人

②「フェリシモ ハッピートイズプロジェクト おひろめ展示 in 宝塚」

(概要) 全国のみなさんがお気に入りの布や毛布などを使って、手作りのぬいぐるみを世界中の子どもたちに贈る「フェリシモハッピートイズプロジェクト」の作品展示を行った。共催:株式会社フェリシモ
(会期) 11/27(木)～1/15(木)
(会場) 文化芸術センター ライブラリー
(入場料) 無料 (入場者数) のべ641人



③「世界の子どもの本展」

(概要) 国際児童図書評議会 (IBBY) が 2024 年に選出した国際アンデルセン賞受賞者の作品及び IBBY 推薦図書を展示した。
(会期) 1/7(水)～1/15(木) (会場) 文化芸術センター キューブホール
(入場料) 無料 (入場者数) のべ536人

④「宝塚見本市」

(概要) 地域資源を活用し付加価値を創出、「宝塚学検定」を背景に地域文化による魅力を全国へ発信し、交流と拡大に取り組む。今回は、第0回として、来年度以降の本格的な実施に向けた準備として、宝塚の魅力を再発見できる内容で、実験的に実施した。
(日程) 1/31(土)・2/1(日)
(会場) 文化芸術センター キューブホール、おおやね広場、みんなの広場、さくら橋・花のみち公園、文化創造館講堂
(内容) アートギャラリー(1/28～実施)、マルシェ(キッチンカーなど30店舗が出店) 焚火イベント、宝塚学検定〇×クイズ、トークセッション
(入場料) 無料 (入場者数) のべ788人

⑤「マルシェ・マーケットイベントとの連携」

(概要) 様々なマーケットイベント主催者と連携してイベントを実施し、にぎわいづくりに努めた。また、実施にあたり、必要な貸出資材やサポートについてニーズ把握に努め、適切なサポートを行った。
○宝塚里山マルシェ 4/12(土)、7/12(日) (入場者数) のべ400人
○青空ワイン 6/1(日) (入場者数) のべ480人

⑥(再掲)「宝塚まちかど魅力発見！～ナゾの湯のまち宝塚～」

(概要) 宝塚ミュージアムプロジェクトのひとつとして、「タンサンホテル・ジオラマ」や「湯のまち宝塚」の紹介パネルを展示した。併せて、宝塚学検定の紹介コーナーを設け、宝塚の魅力を広く発信した。
(会期) 7/19(土)～7/27(日)
(会場) 文化芸術センター キューブホール (入場料) 無料 (入場者数) 460人

○(再掲)「第12回宝塚現代美術てん・てん 2025」

(概要) 宝塚市内各所で展示を行う、現代美術作家による展覧会。文化芸術センター キューブホールやメインガーデン、屋上庭園を使って、様々な作品が展示された。主催:宝塚アートプロジェクト
(日程) 10/31(金)～11/9(日) (会場) 文化芸術センター
(入場料) 無料 (入場者数) のべ1,400人

Ⅱ．芸術文化施設の管理運営

下記施設の指定管理者として管理運営事業を実施する。

市立文化施設(ベガ・ホール及びソリオホール)、宝塚文化創造館

(指定管理期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日)

文化芸術センター・庭園

(指定管理期間 令和7年4月1日～令和12年3月31日)

【1】宝塚市立文化施設ベガ・ホール管理運営事業

昭和55年8月開館の音楽専用ホール(座席数372)。舞台正面のパイプオルガン、スタインウェイやベーゼンドルファーなど4台のグランドピアノ、チェンバロを備えており、音響の素晴らしさには定評がある。市民による演奏会や、市や財団による主催事業が数多く行なわれ、宝塚の音楽文化の振興・向上の拠点である。

(開館)通年 9:00～22:00 水曜・年末年始休館



○使用状況

※使用可能日数(A')は、開館日数(A)からメンテナンス等による使用不可日数を引いた日数

室名	開館日数 A	使用可能日数 A'	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A'	稼働率(%) D/(A'×3)	【参考】(%) 前年度利用率
ホール	284	268	325	245	516	91.4	64.2	92.7

(ホール附帯の地階会議室) ※主にホールの控室として貸出

リハーサル室	284	284	70	69	143	24.3	16.8	28.9
会議室	284	284	149	144	252	50.7	29.6	54.9
控室1	284	284	126	122	273	43.0	32.0	48.1
控室2	284	284	96	94	211	33.1	24.8	37.0
会議室合計	1,136	1,136	441	429	879	37.8	25.8	42.2

○マイレスタイムの活用

平成21年度に運用を開始したマイレスタイム。ホールの響きを体感していただくため、ホールの空き時間を利用し、1時間単位で練習利用を行うことができる。学生料金を設定し、若手演奏家への支援と将来の貸館利用促進を目的として実施した。

(使用件数)92件

【2】宝塚市立文化施設ソリオホール管理運営事業

平成5年4月開館。昇降可能な舞台・客席を備えた多目的ホール(座席数約300)と、和室、レッスンルームなど様々な用途の会議室を7つ備える。宝塚駅から近く利便性が高いことから、演劇や演奏会をはじめ、定期的なカルチャー教室など様々な目的に利用されている。



(開館)通年 9:00～22:00 年末年始のみ休館

○使用状況

※使用可能日数(A')は、開館日数(A)からメンテナンス等による使用不可日数を引いた日数

室名	開館日数 A	使用可能日数 A'	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A'	稼働率(%) D/(A'×3)	【参考】(%) 前年度利用率
ホール	359	342	239	226	539	66.1	52.5	76.2
301	359	359	371	263	448	73.3	41.6	80.2
302	359	359	632	337	684	93.9	63.5	94.7
303	359	359	430	286	487	79.7	45.2	82.7
304	359	359	717	343	756	95.5	70.2	94.4
305	359	359	701	341	738	95.0	68.5	93.9
306	359	359	221	193	278	53.8	25.8	58.8
307	359	359	402	289	555	80.5	51.5	80.8
カルチャー小計	2,513	2,513	3,474	2,052	3,946	81.7	52.3	83.6
ソリオホール合計	2,872	2,855	3,713	2,278	4,485	79.8	52.4	82.8
ソリオホール会議室1	359	359	174	159	309	44.3	28.7	54.6
ソリオホール会議室2	359	359	158	138	258	38.4	24.0	51.8
ソリオホール会議室小計	718	718	332	297	567	41.4	26.3	53.2
総合計	3,590	3,573	4,045	2,575	5,052	72.1	47.1	76.8

【3】宝塚市立宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）管理運営事業

永く宝塚音楽学校として利用された建物を、舞台芸術を中心とした文化活動の振興・集客に活用。1階に講堂ホール(約180席設置可能)、2階に宝塚音楽学校と宝塚歌劇の常設展示室、3階にレッスンルーム2部屋を備える。



(開館)通年 9:30～21:30 月曜・年末年始休館

○マイレスタイム

(使用件数)10件

○使用状況

室名	開館日数 A	使用可能日数 A'	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A'	稼働率(%) D/(A'×3)※	【参考】(%) 前年度利用率
ホール(講堂)	312	308	184	178	467	57.8	50.5	51.8
バレエ教室	312	312	763	301	2,662	96.5	71.1	95.8
日舞教室	312	312	364	204	1,325	65.4	35.4	75.6
教室合計	624	624	1,127	505	3,987	80.9	53.2	85.7

【４】宝塚市立文化芸術センター・庭園管理運営事業

かつて宝塚ファミリーランドがあった場所に令和2年に開館した「文化芸術振興の拠点施設」に位置づけられるアートセンター(愛称「たからば」)。2階にメインギャラリー、1階にキューブホール、サブギャラリー、アトリエをはじめ、ライブラリー、キッズルームなど幅広い年代の人が自由に集える設備を備え、屋上庭園や広場、緑豊かな庭園が隣接している。また、展覧会に合わせたセレクトグッズや宝塚の作家の作品などを揃えたショップやカフェも併設。施設



全体の来場者数は、センターエリア41万6千人、庭園エリア15万4千人 合計約57万人であった。

(開館)通年 10:00～18:00 月曜(月曜が祝日の場合は翌平日)・年末年始休館

○使用状況

(センターエリア)

※使用可能日数(A')は、開館日数(A)からメンテナンス等による使用不可日数を引いた日数

室名	開館日数 A	使用可能日数 A'	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A'	稼働率(%) D/(A'×3)
メインギャラリー	307	307	296	296	888	96.4	96.4
サブギャラリー	307	307	224	224	672	73.0	73.0
キューブホール	307	307	222	222	664	72.3	72.1
アトリエ	307	307	240	209	459	68.1	49.8
会議室	307	307	100	97	210	31.6	22.8
ホワイエ	307	307	56	57	166	18.6	18.0
ライブラリー	307	307	117	111	295	36.2	32.0
おおやね広場	307	307	134	133	357	43.3	38.8
屋上庭園	307	307	34	33	73	10.7	7.9
センター合計	2,763	2,763	1,423	1,382	3,784	50.0	45.7

(庭園エリア)

行為名	開館日数 A	使用可能日数 A'	使用件数 B	使用日数 C	利用率(%) C/A'
行商・募金、出店等	307	307	10	10	3.3
興行及び展示会等	307	307	44	44	14.3
写真撮影	307	307	4	4	1.3
映画(動画)撮影	307	307	1	1	0.3

Ⅲ. その他の事業

【1】文化財団「友の会」(愛称：タカラティエ)

文化財団の事業に共感し、支援いただく制度として「友の会」を設置。

会員向けインターネット予約・割引購入をはじめとした特典や、会費の一部が芸術普及活動等に活用されることなどを周知し、新規会員獲得を図った。

○友の会会員

1 個人会員 ※令和8年3月末現在

一般会員	973人
協力会員	22人

2 賛助会員(法人) ※令和8年3月末現在

賛助会員	37団体	60口
------	------	-----

3 友の会の会費 年会費(個人会員)一般会員2,000円、協力会員5,000円、賛助会員1口10,000円

4 会員期間 入会月から1年間(継続して入会した場合は、財団催事等で使える優待券を進呈)

5 友の会の特典

〈個人会員〉

- ①情報誌(ウィズタカラづか)の毎月送付。
- ②文化財団が主催する事業について1人2枚まで優待割引。
- ③友の会先行予約日の設定。
- ④協力店舗や劇場公演の優待。
- ⑤継続入会者に、文化財団が指定するチケット代、またはホール及び会議室の利用料をお支払いの際に利用できる「友の会会員優待券」の進呈。(500円相当)

〈賛助会員〉

- ①情報誌(ウィズタカラづか)の毎月送付。(賛助会員は5部)
- ②文化財団が主催する事業について1口につき10枚まで優待割引。
- ③友の会先行予約日の設定。
- ④協力店舗や劇場公演の優待。
- ⑤文化財団が指定するチケット代、またはホール及び会議室の利用料をお支払いの際に利用できる「友の会会員優待券」の進呈。(1口につき3,000円相当、継続入会の場合はさらに1,500円相当を進呈)
- ⑥文化財団の支援者としてプログラム等に名前を記載。



【2】その他

(1)市民ボランティア団体 Face to Face との連携

平成20年に、コンサート等イベントに関わりたい市民が中心になって立ち上げたボランティア団体「Face to Face(FTF)」。

結成以来、文化財団主催イベントの受付や場内案内、アナウンス等で協力いただき、来場者の目線によるきめ細やかな気配りや対応で来場者からも好評である。

また、文化財団職員との連絡会を定期的実施して、事業への意見や提案を出していただき、意思の疎通を図った。

(FTFメンバー)40人(令和8年3月末現在)



(2)託児サービスの実施

子育て世代の来場促進のため、平成24年度より実施。未就学児が入場できない催しで利用者を募った。
(託児利用料)1人あたり2,000円 (導入事業)17事業 (利用実績)2件

(3)財団イメージキャラクター「たからん」の活用

平成24年度に誕生した文化財団イメージキャラクター「たからん」のイラストをPRに活用。「たからん」によるツイートとして、文化財団公式 X を更新。着ぐるみの登録スタッフは現在6名。X アカウント @takaran_c



(4)チケット会員

オンラインでのチケット購入のために登録いただいたオンライン会員と、18歳から39歳までが対象の U(アンダー)39チケット会員があり、平成27年度より導入した「U39チケット」では、対象公演のチケットを半額で購入可能(20席限定・先着順・ネット予約のみ)。仕事や家事・育児で忙しい世代に文化事業への参加を促した。

(オンライン会員数)8,707人 (U39チケット会員数)705人 (いずれも令和8年3月末現在)

(5)後援名義の使用許可

地域の芸術文化活動の活発な展開を促す一助として、芸術文化団体等からの申請に基づき、その主催する催しに文化財団の後援名義使用を承諾し、PR協力等を行った。ネットからの申請も定着した。

(使用許可件数)43件 (情報誌掲載)17件

(6)文化事業への寄付募集(芸術文化基金)

地域文化の発展・向上を願う個人や企業からの寄付金を募り、文化事業のために活用。読み終えた本・DVDの提供によって文化財団への募金が行える「宝塚市文化財団リサイクル募金」を平成30年12月から開始。これにより寄付件数が増加した。令和7年度は三井不動産リアルティ株式会社、金井重要工業株式会社ほかから寄付をいただいた。

(寄付額)777,862円 (件数)法人18件、個人30件、リサイクル募金129件 合計177件

(7)観光・商工との連携事業

宝塚学検定での各種協賛品のプレゼントや、ストリートピアノ(たからものピアノ)のソリオ宝塚メインプラザとアピア3への設置、また、毎年武庫川河川敷で実施していた「宝塚ランタン／キャンドルナイト」を今回から文化芸術センターで実施するなど、事業を通して観光・商工分野との連携を行った。

○公益財団法人宝塚市文化財団の概要

1 法人の概況

(1) 名称 公益財団法人宝塚市文化財団

(設立時名称は財団法人宝塚市文化財団。平成24年4月に公益財団法人に移行)

(2) 設立年月日 平成6年4月1日

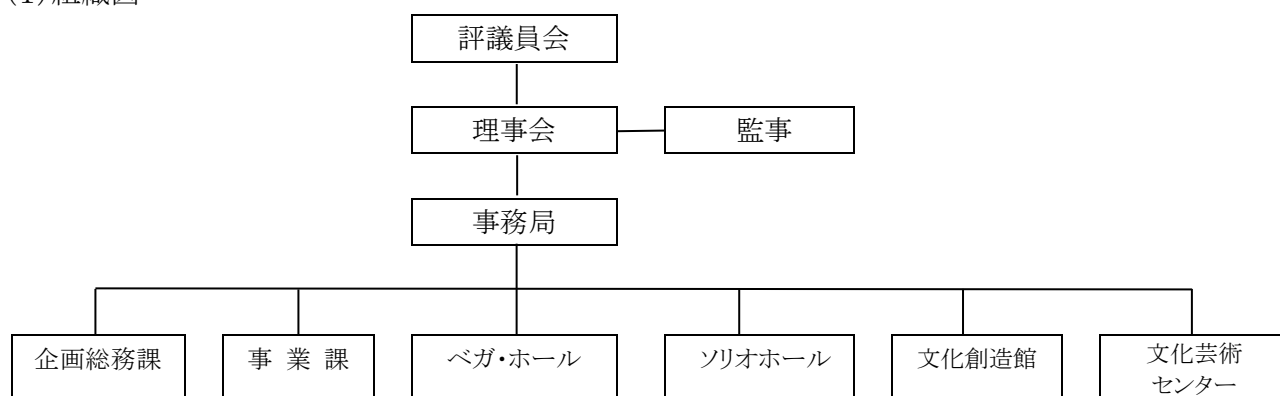
(3) 主たる事務所 宝塚市栄町2丁目1番1号 ソリオ1の3階

(4) 法人の目的

この法人は、地域住民の自主的な参加を得て、地域の文化活動の振興に資する事業を行うとともに、地域住民にすぐれた芸術文化を提供し、もって地域文化の創造及び発展に寄与することを目的とする。(定款第3条)

2 組織について *令和8年3月末現在

(1) 組織図



(2) 事務局について

職員数 35人(2課4施設合計／パート職員13人含む)

(3) 役員等について

評議員 9人(うち常勤0人)、理事 11人(うち常勤1人)、監事 2人(うち常勤0人)

評議員	岡本直也	理事長	秋山文子
評議員	川合眞一郎	副理事長	岡田敬二
評議員	小早川優	常務理事	酒井勝宏
評議員	幣原幹子(蘭江)	理事	大野良平
評議員	土屋智子	理事	河内厚郎
評議員	藤井達矢	理事	中辻悦子
評議員	三木章雄	理事	宮本佳明
評議員	安田(斉藤)言子	理事	本山秀毅
評議員	若林成幸	理事	森添泰行
		理事	矢野浩臣
		理事	山本寛
		監事	岡朋子
		監事	尾崎悠吾

3 評議員会等の開催について

(1) 評議員会

	開催日時	主な決議事項等
第1回	令和7年6月24日(火) 13:30開始	令和6年度決算報告の承認について 令和7年度第1回理事会の決議内容について(報告) 令和6年度事業報告について(報告)
第2回	令和8年3月24日(火) 13:30開始	美術作品の寄贈について(報告) 令和8年度事業計画及び収支予算について(報告)

(2) 理事会

	開催日時	主な決議事項等
第1回	令和7年6月9日(月) 13:30開始	令和6年度事業報告及び決算報告について 定時評議員会の招集について 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について (報告)
第2回	令和8年3月11日(水) 13:30開始	美術作品の寄贈について 令和8年度事業計画及び収支予算について 評議員会の招集について 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について (報告)

(3) 決算監査

開催日時	主な内容
令和7年5月26日(月)	監事2名による令和6年度決算監査